

# Thetaで 360度写真を作ってみよう

presented by 山下 竜

※いろんな職業の方が見る資料なので説明を簡単にしている部分があります。正確には本来の意味と違いますが上記理由のためです。ご了承ください。

# 360度写真とは

前後上下左右全方位  
(つまり自分の周り)  
のパノラマ写真のこと

(Facebookで「360度」や「Theta」  
で検索して、実際に360度写真を見て  
いただければわかると思います。)

# しかし

AndroidでもiPhoneでも前後  
左右だけのパノラマ写真は  
撮すことができます。

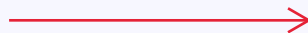
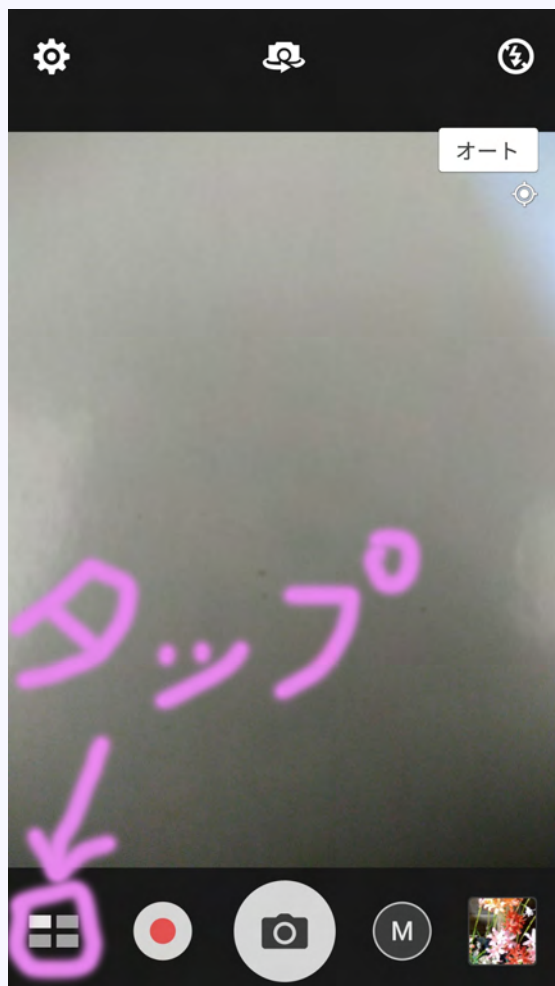


# スマホでのパノラマ写真の撮り方

(iphoneでもAndroidでもやり方はだいたい同じ)

1. アプリの「カメラ」  
を立ち上げる。

## 2. 「パノラマ」を選択する。



3. シャッターボタンを押して、画面に従ってスマホを横に動かす。



コツとして、両手でスマホを持ち、自分の身体を軸として、回ることです。

また三脚にスマホを取り付けて回せば、より安定したパノラマ写真が撮れます。



しかし、もし前後左右だけでなく、上下を含めた360度全天球写真を撮りたいのならば・・・

360度全天球カメラを使用しましょう。



# 主な360度全天球カメラ

Theta V



Insta 360 one



# Thetaで360度写真を撮る場合

真ん中のボタンを押せば撮れます。

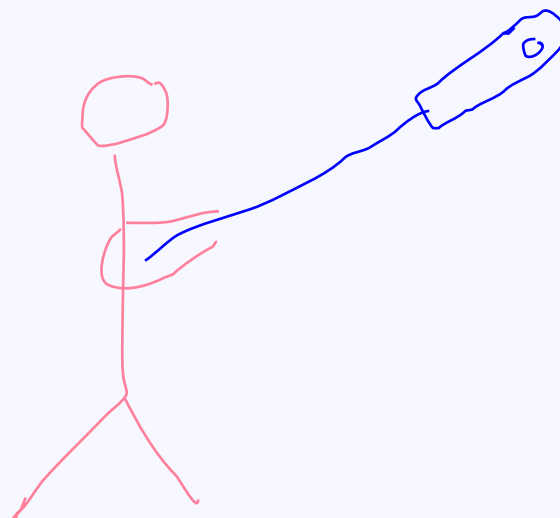
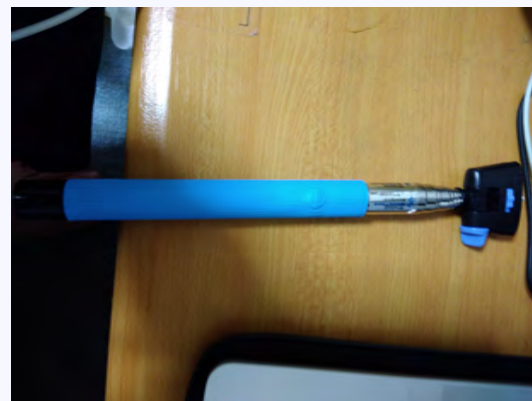


しかしこのような撮り方だと、  
360度写真の下側に手が大きく  
写ってしまいます。



# 手が写らないようにする方法

右のような自撮り棒に  
Thetaを付けて、下のよ  
うに構えて撮る。



このように撮せば、簡単に綺麗な360度写真を撮ることが出来ます。

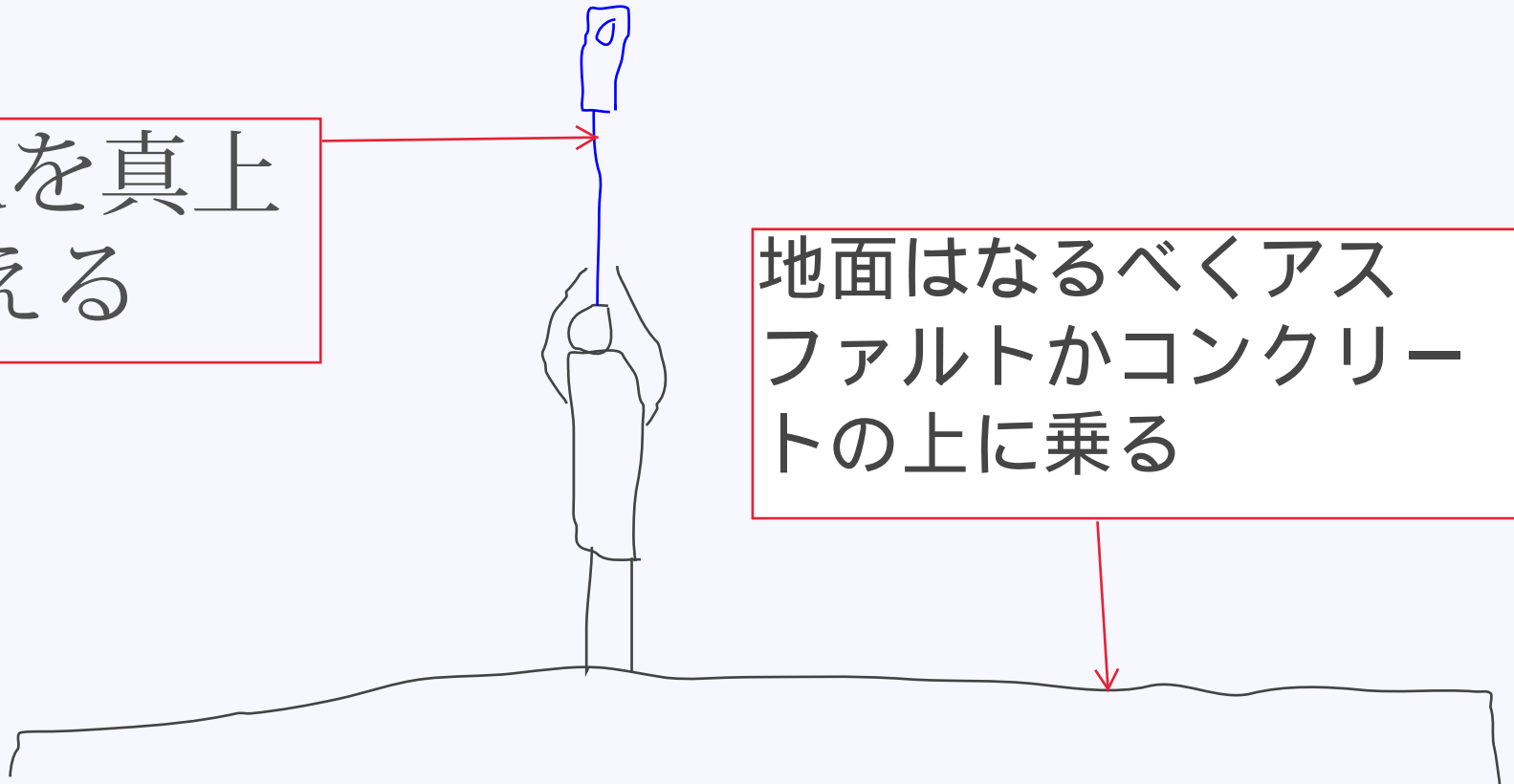
ただし、この方法では自分自身の姿も必ず写ってしまいます。

# 自分の姿も消す方法

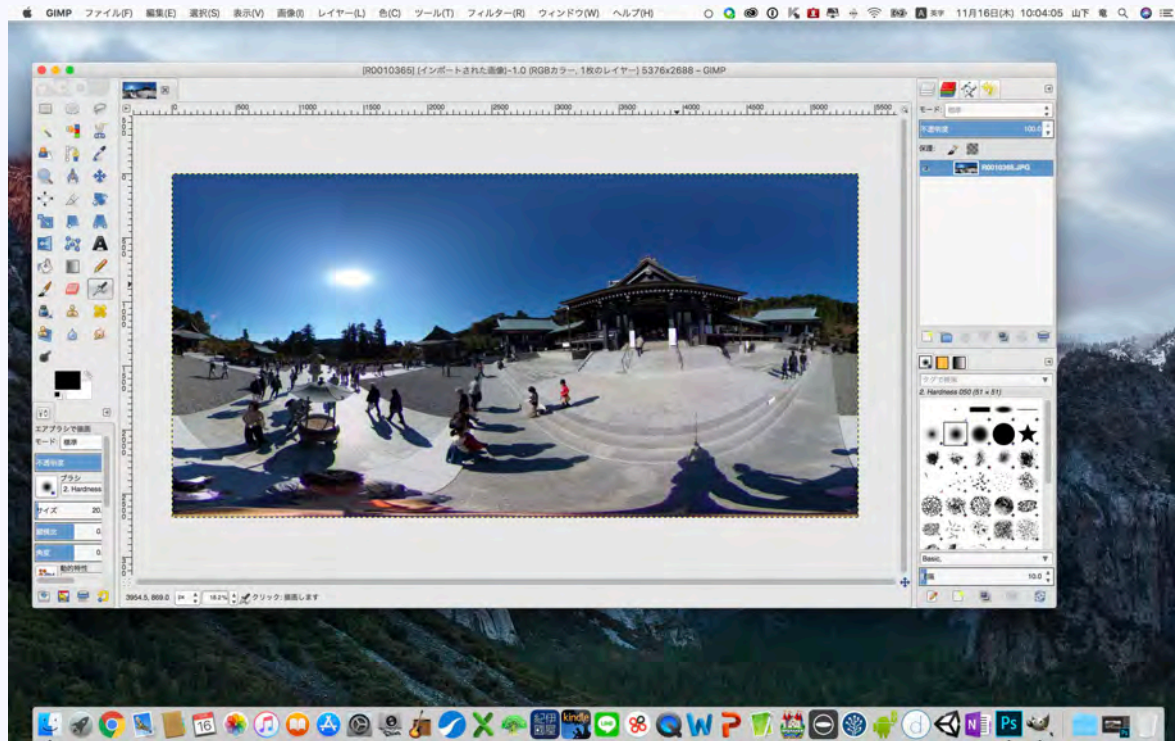
1.撮影する時に、以下のように構える

Thetaを真上に構える

地面はなるべくアスファルトかコンクリートの上に乗る

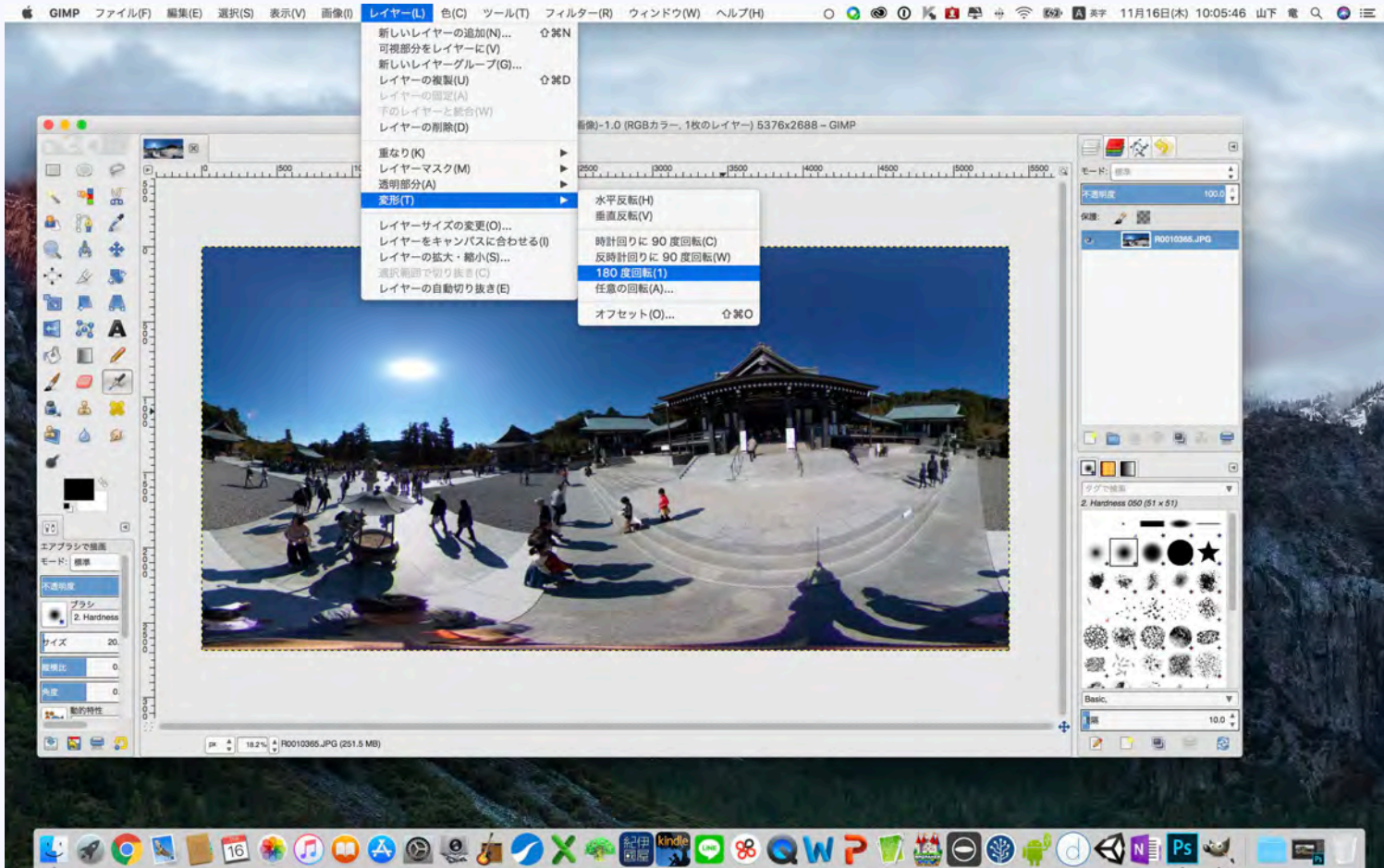


## 2. Photoshopのような画像編集ソフトを立ち上げる。(今回はGIMP使用)



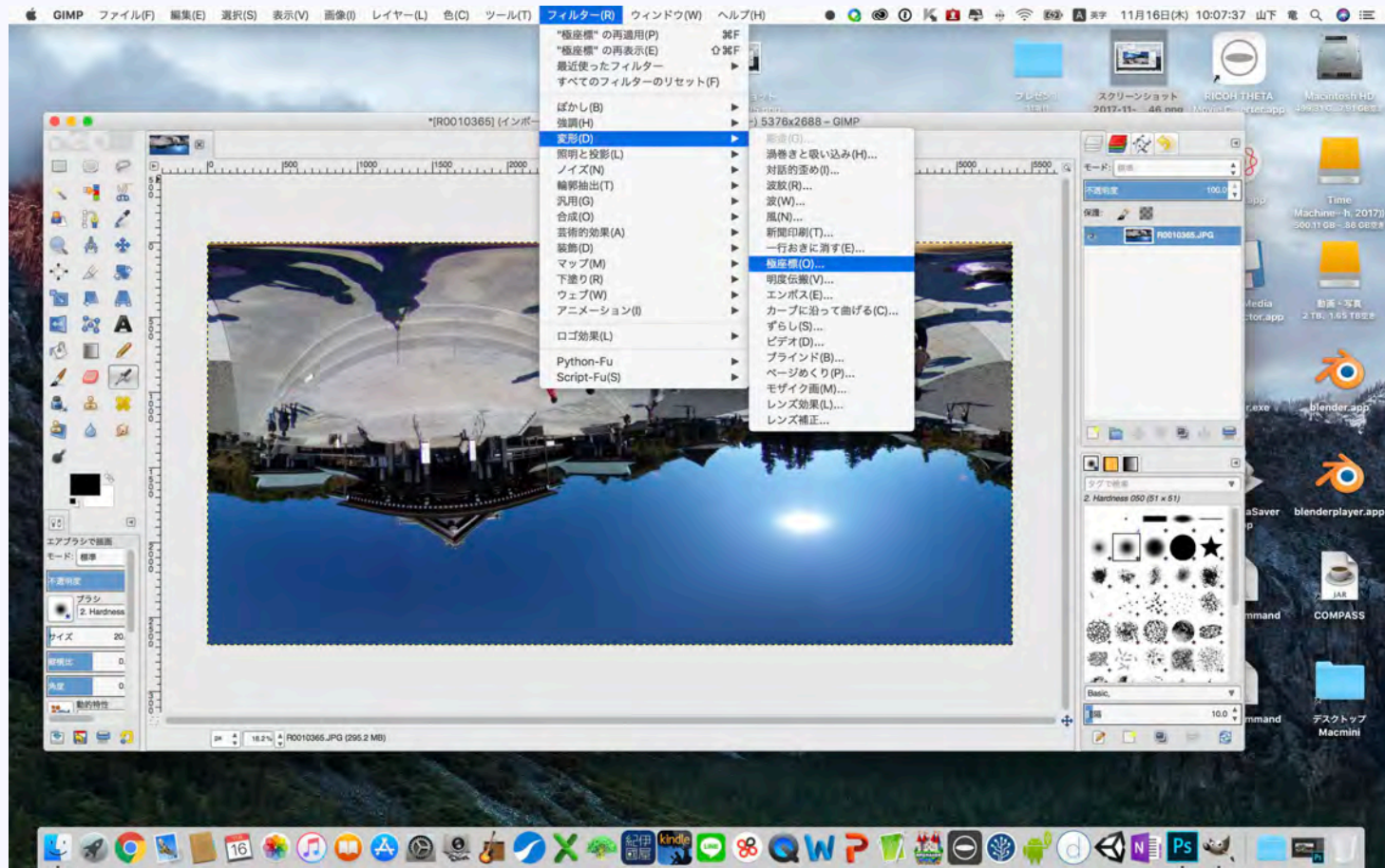
出来れば「スポット修復ブラシツール」がある Photoshop を使用した方が望ましい。

# 3. レイヤー → 変形 → 180度回転と 選択する。

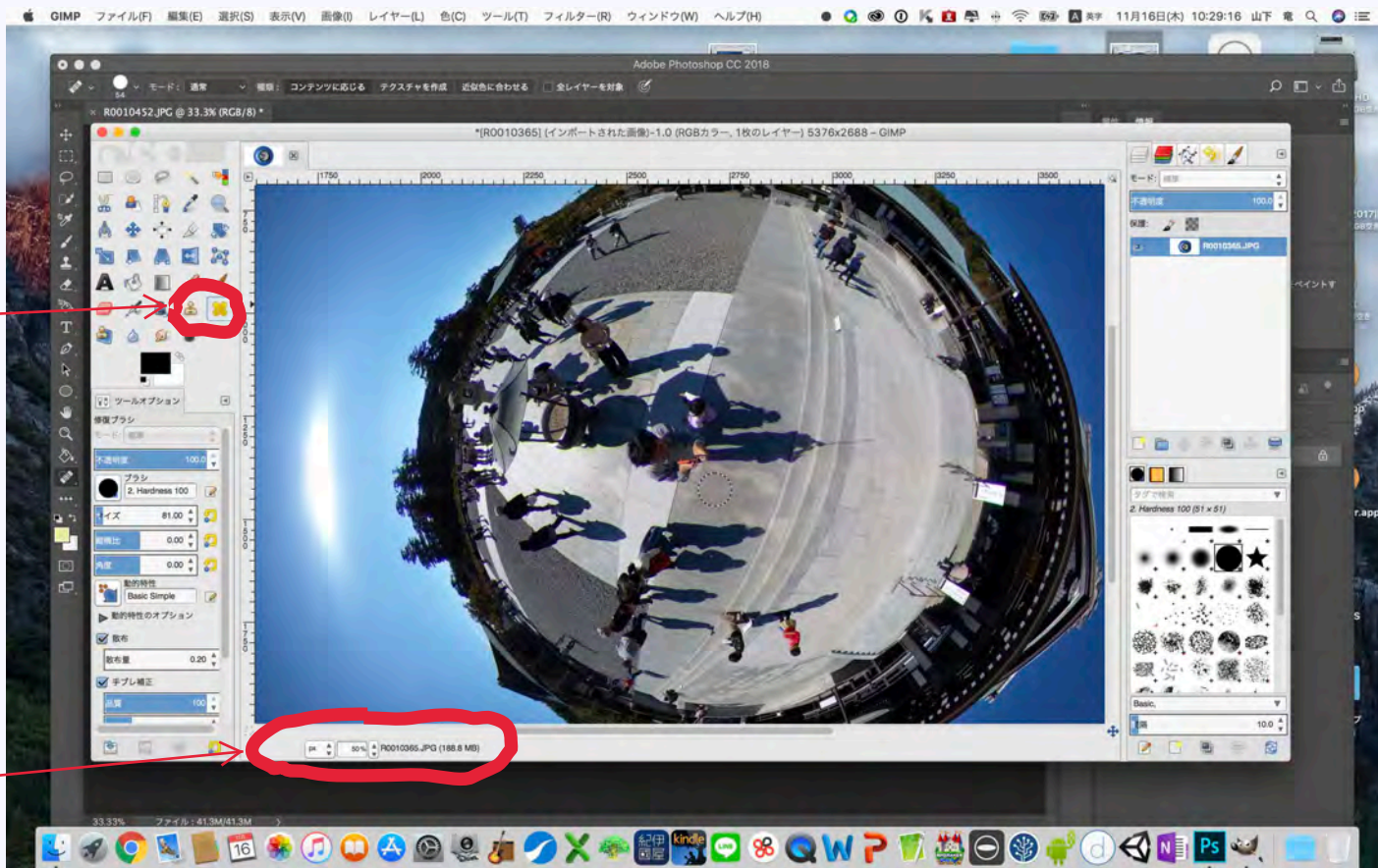




3. **フィルター**→**変形**→**極座標**と選択する。その後「極座標」のウィンドウが表示したら、「OK」ボタンを押す。



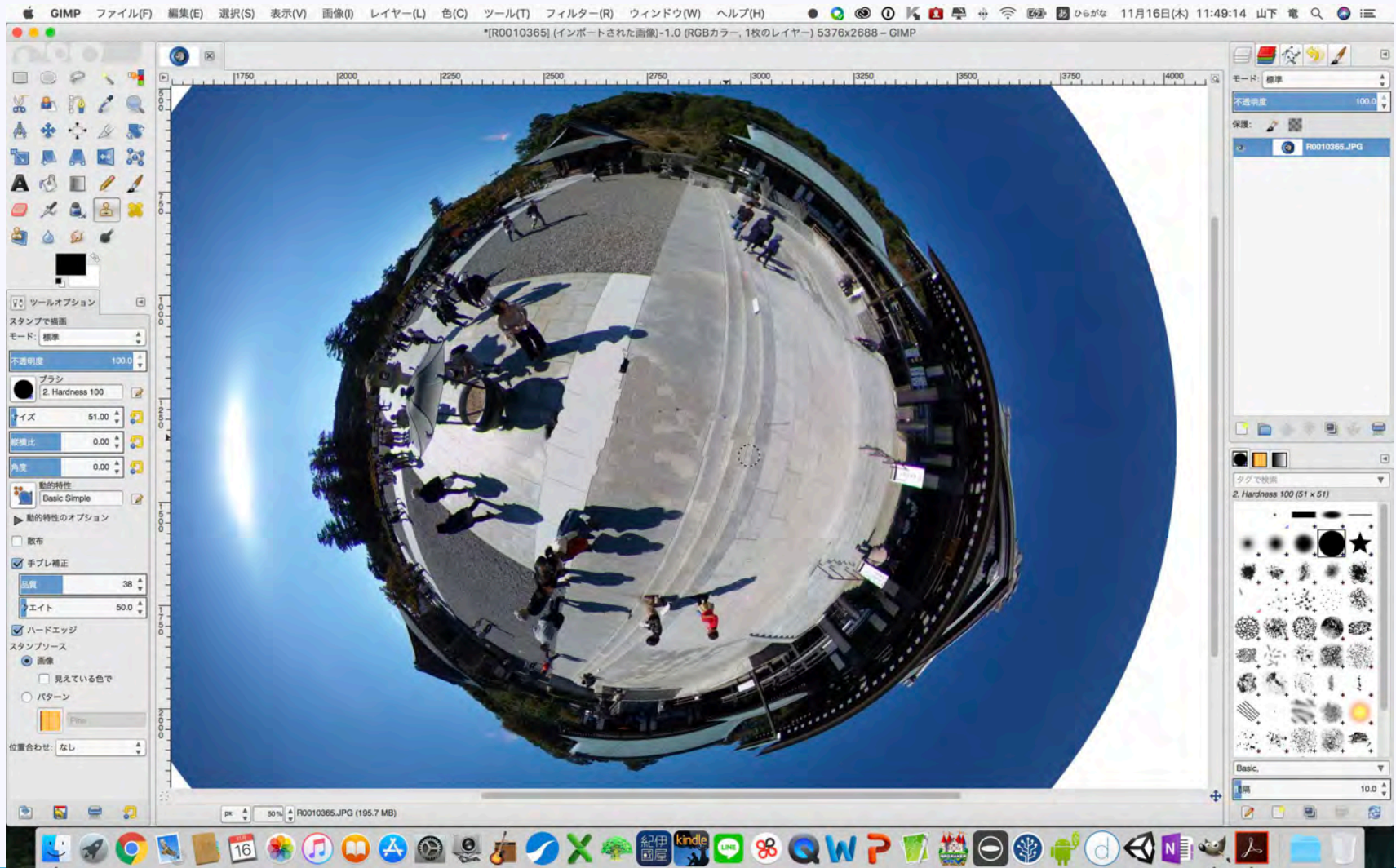
4.真ん中の自分を [修復ブラシ] [スタンプで描画] 等で消す。(この作業は工夫と経験が必要である。またPhotoshopの場合は、「スポット修復ブラシツール」を活用すれば、より綺麗に消せる)



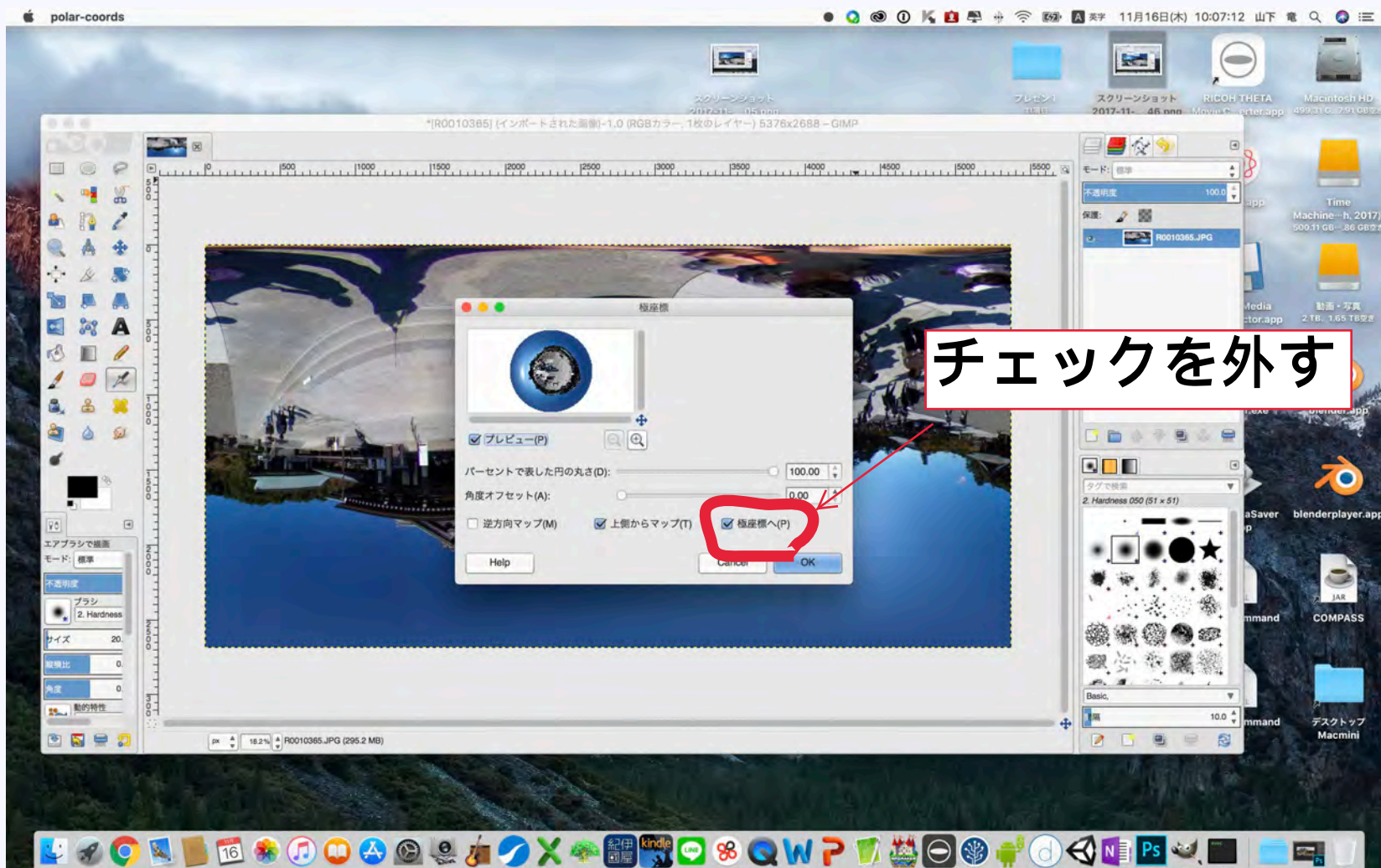
[ 修復ブラシ ]  
[ スタンプで描画 ]  
を使い分ける。

拡大縮小して、編集  
しやすいようにセッ  
トする。

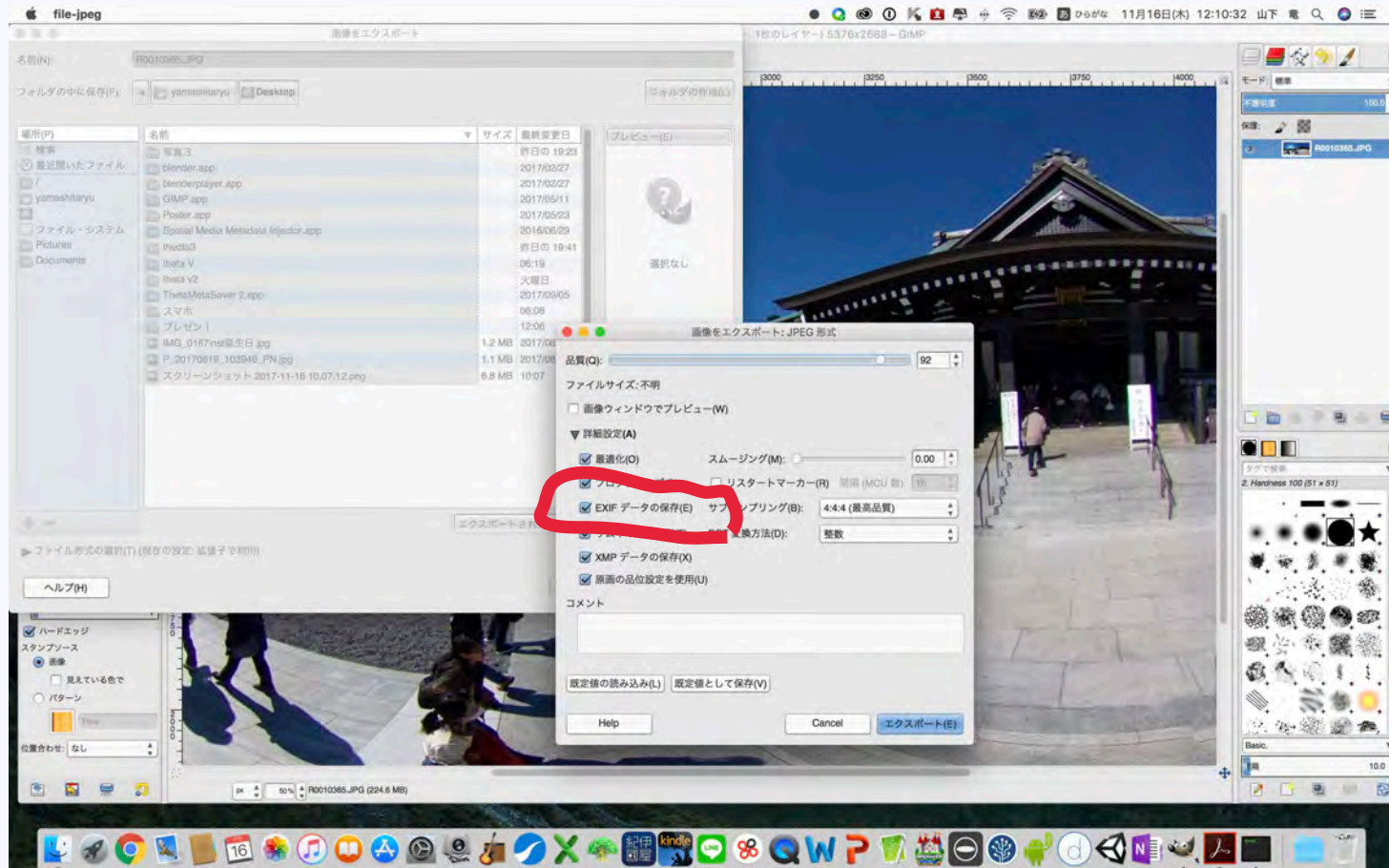
# 自分を消去した状態



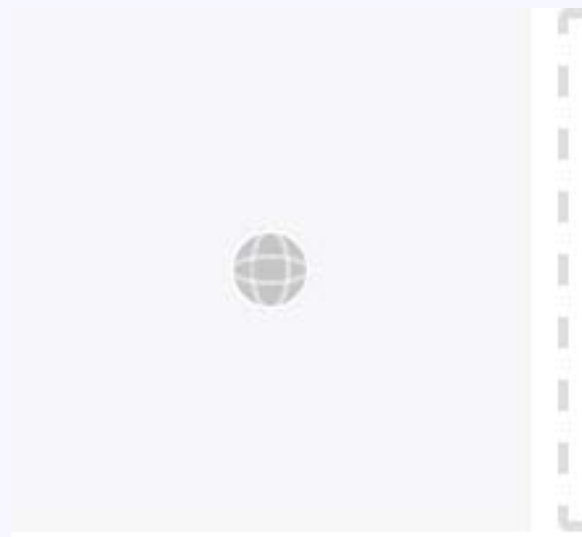
5. **変形**→**極座標**を選択後、「極座標へ」のチェックを外し、「OK」を押す。その後**レイヤー**→**変形**→**180度回転**と選択する。



6. 「jpg」 にエクスポートする。ただし下ののように詳細設定をクリックして、「EXIFデータの保存」にチェックが入っているかを確認すること。



これで完成です。360度写真はFacebookとLINEに対応しています。投稿するときは、そのまま360度写真を選択するだけです。なお360度写真を選択した際に、真ん中に地球儀が表示されているか確認してください。（表示しない場合、360度表示に関する情報が壊れており360度表示出来ません）



もし三脚があれば、それに取り付けて撮影しても良いです。その際「VANISH360」というアプリを使用すれば、撮影の際自分を消すことができます。

また360度写真は、それを元にLittleplanetを作ることができます。LittleplanetはInstagramにたくさん投稿されていますので、興味があるならばInstagramで「Littleplanet」と検索してみてください。



ご清聴ありがとうございました